

なめかわ ゆり
水戸市議会議員 滑川 友理
なめっちマガジン

2024年 **冬** 号 なめっちサポーターズクラブ

1986年生まれ 37歳 水戸生まれ水戸育ち

職業・活動

水戸市議会議員（2期目）、介護福祉士、人権教育講師、クラブDJ
茨城県介護福祉士会理事、水戸青年会議所、水戸商工会議所青年部

学歴

愛恩幼稚園、梅が丘小学校、見川中学校、大成女子高等学校
水戸教育福祉専門学校

趣味

愛犬と過ごすこと、音楽鑑賞、アクアリウム、観葉植物育成、DJ



なめっち ゆり



なめかわ友理



なめかわ友理



政治は強い者のためにあるのではなく、困った時や助けが必要な時に初めて活かされるべきです。
これが私の**モットー**です!!
福祉、人権、教育が重点政策です!!

本年も
宜しくお願
い
いた
し
ま
す



デザインから
一語一句すべて
私の手作りです!!



パッション
PASSION

情熱

今年
の抱負

あなたらしく、わたしらしく

会派「立憲みと」
市長へ要望!!

来年度の市政要望として、水戸市議会の会派「立憲みと」
として水戸市長へ要望書を提出いたしました。



高橋市長と立憲みと

財政運営、まちづくり、教育・こども政策、福祉・共生
社会、市民生活、労働環境、
原子力安全対策について計22
項目を要望をさせていただきました。
市民のための市政運営がなされることを強く求めます。

重度障がい者の方の声を!!
ついに市長へ要望!!

私が議会の代表質問で取り上げさせていただきました、
重度身体障がいをお持ちの皆様サービスの改善について。
その後も、当事者団体や担当課と何度も話し合いを行い、
来年度からの制度実施を強く求め、水戸市長へ要望に伺
いました。

内容は「雇用政策との連携による重度障害者就労支援特
別事業」といい、働きながらも介助サービスを受けるこ
とができる制度を求めました。これは国の制度ですが、実
施主体は市町村。やるかやらないかは市の裁量となりま
す。茨城県内ですと、つくば市のみ導入している制度で
す。「就労中は生活とは異なるため生活介助が公費で受け
ることができない。実費」というのは、あまりに理不尽す
ぎます。働く能力があるのに制度上の理由で働くことが
できず、その方の能力を發揮できないとは、時代に逆行していま
す。果たして…
来年度、新制度
設立となるか…
期待しよう!!!!



重度身体障がい、視覚障がいを持つ皆様と市長のもとへ!!

文教福祉委員会 視察!!



文教福祉委員会 集合写真

10月31日～11月2日に文教福祉
委員会の視察として、島根県松
江市・山口県下関市に伺い、教
育・子育て行政について学びを
深めました。昨今、議員視察で
波紋を生んでおりますが、こちら自由時間はなしです。厳密
には昼食を購入する20分程度しかありません。当たり前!!

令和5年第4回水戸市議会定例会 一般質問 登壇!!

12月12日(火)に一般質問に立ちました。以下の質問以外にも、常任委員会や特別委員会にて意見をさせていただきました。また、今回の議会では、立憲みとより「保育に関する意見書」も提出をし、全会一致で承認されました。

男女平等に関する水戸市の計画、そろそろ改定時期ですよ!! 後退せずに先進的な計画作ってね!!

質問

水戸市が男女平等参画による豊かで活力ある地域社会を目指すため、水戸市男女平等参画推進基本計画(第3次)のもと様々な取組みがなされている。計画の中には主な取り組みと併せ、成果指標として14項目・活動指標として7項目、併せて21項目の数値目標が示されている。まもなく計画期間を終えるにあたり、どの程度、数値目標を達成できたのか。また計画策定に当たる市民意識調査の結果はいつ公表か。計画が後退することなく先進的に策定していただきたい。

答弁

14の指標のうち、3項目については目標値を達成している。市民意識調査結果の公表は来年1月を予定している。
次期計画についても後退することのない目標指標を定めさらなる男女平等社会の実現を目指していく。



今回はいつもに増して
厳しく追求いたしました!!

過去の登壇ムービーは
コチラ!!



議会改革調査特別委員会で実現!!

議会改革調査特別委員会とは、多様な市民ニーズに対応するためや政策形成機能・監視機能の強化を図るために、時代に合った議会へと改革を推進すること。また議会機能の強化に関する調査・検討を行うために本年8月に設置されました。

水戸市議会 会議規則の一部改定について、全国の市議会にあわせ、育児や看護・介護、配偶者の 出産など欠席に関わる事項を追加するか議論となり・・・

意見

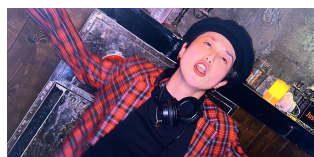
どうせ追加するのであれば「配偶者」の定義を明確に示すべきだ!!と意見をさせていただきました。現在茨城県には「いばらきパートナーシップ制度」という同性カップルを配偶者同等に扱う制度があります。法的効力はありませんが、福利厚生などが適応になるケースが増えてきており、性別に関わらず「家族」として保障される時代になってきています。だからこそ、この会議規則にある「配偶者」という言葉も、宣誓された同性カップルは対象となるべきだ!!と訴えました。

成果

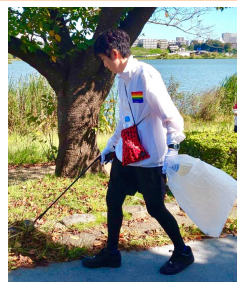
その後、正式に水戸市議会 会議規則が改定され、このように追記されました。
「配偶者」については、「いばらきパートナーシップ宣誓制度」に基づくパートナーシップの関係にある者を含む。
これは大変大きな成果であり、議会の多様性の担保につながることや、今後も多様な方が議会で活躍するためにも会議規則が見直され、意見を反映できましたことは大変嬉しい思いです。

日々のさまざまな活動!!

- 介護福祉士会全国大会にて総合司会&森三中「黒沢かずこ」と共演
- 福島テレビに2度目の出演
- 上智大学にてトークセッション 出演
- 連合茨城主催の千波湖ゴミ拾い活動 参加
- 市内福祉事業所主催のマルシェで司会
- 大学生たちとジェンダー政策について意見交換
- 水戸青年会議所や水戸商工会議所青年部の地域活動
- 各所でLGBTQに関する講演(月:10件)
- 地域の運動会 出席
- 多様な市民相談対応



音楽活動(DJ)も継続!!



千波湖で楽しくゴミ拾い



上智大学 三浦まり教授と



「黒沢かずこ」とトークセッション



福島テレビのニュースに2度目の出演

私を応援してくださる「なめサポ」を大募集しております。ぜひご連絡ください★
マガジンの送付や報告会、ボランティアのお知らせをLINEにてご連絡することも可能です★